

2021年度

オンライン研修会

一般社団法人 公認心理師の会®

Japanese Society of Certified Public Psychologist

被害者支援研修

後援 一般社団法人認知・行動療法学会
公益社団法人日本心理学会 公認心理師養成大学教員連絡協議会（公大協）

研修Ⅱ 被害者支援におけるアセスメント

講師：飛鳥井 望(医療法人社団 青山会 青木病院)

3月20日(日) 9時～12時 (ライブ配信+録画配信)

研修Ⅲ 被害者支援への心理学的介入(被害特有の問題への対応)

講師：齋藤 梓(目白大学)・鶴田 信子(被害者支援都民センター)

2月27日(日) 9時～12時 (ライブ配信のみ)

研修Ⅳ 被害者支援への心理学的介入(精神症状に対する対応)

講師：伊藤 大輔(兵庫教育大学)・齋藤 梓(目白大学)

2月6日(日) 13時～16時 (ライブ配信のみ)

【参加方法】

Zoomによる配信を3時間行います。登録者にはZoom URLをお伝えします。

ライブ配信は質疑応答が可能です。参加希望の方は、ライブ配信3日前までに登録ください。

◆研修Ⅰ 被害者支援に関する基本的知識と連携 2021年12月5日実施済み

講師：相澤 雅彦(NPO法人WorldOpenHeart)・齋藤 梓(目白大学)

I～Ⅳの研修は、次年度以降も継続的に実施する予定です。ご都合のつく機会にご希望の研修を受講してください。

【参加費】 1ワークショップにつき 会員4,000円 非会員6,000円

会員以外の方と公認心理師以外の方も参加を歓迎いたします

事前予約が必要です 申し込みはホームページをごらんください

ご予約
お問い合わせ

一般社団法人 公認心理師の会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル
公益社団法人日本心理学会 事務局内
ホームページ <https://cpp-network.com>



● 被害者支援研修

「第4次犯罪被害者等基本計画（令和3年3月閣議決定）」において、初めて「公認心理師」が支援者に位置づけられることになりました。そこで、「犯罪被害者等に関する専門的な知識・技能を有する公認心理師の養成及び研修の実施を促進する」ことが文言として盛り込まれ、公認心理師に対する期待が高まっています。

そして、これまでの我が国の被害者支援における実態として、その支援内容や方法の適切性についてエビデンスに基づく取り組みが少ないことが課題として指摘されてきました。そのため、本領域における公認心理師の今後の活動として、にエビデンスに基づく被害者支援の提供が求められている状況にあります。

そこで、公認心理師の会（司法・犯罪・嗜癖部会）では、改めて、エビデンスに基づく犯罪被害者支援のための必要なコンピテンスを整理し、その枠組みをベースに、体系化した4つの研修を立案しました。

研修名	到達目標	主な研修内容（予定）
【研修Ⅰ】 被害者支援に関する基本的知識と連携	①被害者支援における基本的な知識や態度が身につけて、二次的被害を与えず対応できる。	1. 倫理と態度
		2. ト라우マ反応・悲嘆反応と二次受傷
		3. 刑事手続の知識や関連機関知識
		4. 基本的対応と刑事手続を踏まえた対応、二次的被害
		5. 演習：実技や事例検討、グループディスカッションなど
【研修Ⅱ】 被害者支援におけるアセスメント	①被害者の状態をアセスメントし、心理教育をしながら今後の支援方針を検討できる。 ②被害者の状態を踏まえて、必要な機関への紹介ができる。	1. ト라우マ反応とPTSD、複雑性PTSD
		2. 悲嘆反応と遷延性悲嘆・複雑性悲嘆
		3. 被害者のアセスメントにおけるポイント
		4. アセスメントと心理教育の活用
		5. 演習：実技や事例検討、グループディスカッションなど
【研修Ⅲ】 被害者支援への心理学的介入 （被害特有の問題への対応）	①被害種別や年齢等に応じた特徴を理解し、対応できる。 ②現実的な介入について提案したり、他機関と連携ができる。	1. 性犯罪被害・性暴力被害の心理学的介入
		2. 子どもの被害の心理学的介入
		3. 被害者の家族への心理学的介入
		4. 遺族への心理学的介入
		5. 演習：実技や事例検討、グループディスカッションなど
【研修Ⅳ】 被害者支援への心理学的介入 （精神症状に対する対応）	①エビデンスのあるトラウマに対する心理療法が理解できる。 ②心理教育、リラクゼーション、実生活内曝露などを提供することができる。	1. 認知行動理論、ストレス理論の基礎知識
		2. エビデンスのあるトラウマに対する心理療法
		3. 心理教育、リラクゼーションの理論と実践
		4. エクスポーザーの理論と実践
		5. 演習：実技や事例検討、グループディスカッションなど

※4つの研修を受講することによって、エビデンスに基づいた被害者支援のために必要なコンピテンスを一通り学ぶことができるように体系化されています。

※本研修は、次年度以降も継続的に実施する予定です。ご都合のつく機会にご希望の研修を受講してください。

研修の内容や講師紹介は Web サイト「研修会」ページをご覧ください。

<https://cpp-network.com/workshop>

【参加に関する注意事項】

・2021年度の会員登録が完了して年会費を支払った方のみ会員参加費となります。

会員登録途中の方や、年会費未納の方は、非会員参加費となります。

・非会員・初参加の方は、Webサイトの「非会員・初参加の方」をご覧ください。新規ユーザ登録をしていただく必要があります。

これを機に入会をお勧めします（年会費5000円、入会金なし、入会特典多数）。3つのワークショップに参加すれば元が取れます。

・先着順に受け付けます。定員に達し次第、受付を終了します。

・お支払いいただいた参加費は返金できません。

・予約が完了すると、メールで案内が届きます。

・配付資料や映像資料の無断での録画・転送・転用は法律違反となりますので厳禁といたします。

遵守事項に合意した方だけ、その後のご連絡を差し上げます。

【ライブ配信に関する注意事項】

・安定した電波状況のもとでご参加ください。電波状況によるトラブルには責任を負えないことをご了承ください。

・不測の事態などで配信が途切れることなどもありますがご了承ください。